

会 務 報 告

1. 平成2年2月14日, 平成2年度理事会

1) 平成2年度評議員会・総会・学術大会の日程についての報告

2) 庶務報告

会員数：名誉会員 5名, 正会員 792名, 準会員 22名, 賛助会員 24名 総会員数 843名
役員数：評議員 48名, 理事 24名, 常任理事 11名, 監事 2名
(平成元年12月31日現在)

3) 編集報告

①東日本歯学雑誌

第8巻1号 平成元年6月発行 (本文106頁)
原著5編/臨床2編/講演抄録1編/教育2編/研究会記録1編/広告18編
第8巻2号 平成元年12月発行 (本文72頁)
原著6編/特別講演要旨2編/教育1編/公開講座講演要旨3編/海外リポート1編/第8回東日本学園大学歯学会総会・学術大会プログラム/広告13件

②東日本デンタルトピックス

第6号 平成元年3月発行 (本文31頁)
収載記事 7編/広告7件
第7号 平成元年9月発行 (本文31頁)
収載記事 8編/広告8件

③東日本学園大学特別研究費の成果報告書あるいは論文要旨, 特別講演要旨の本歯学会雑誌掲載についてお願い

4) 企画報告

第7回東日本学園大学歯学会定例講演会

平成元年10月7日

①「歯槽骨の動力学」

須賀 昭一 教授 (日本歯科大学)

②「Bio-New Glass Ceramicsの歯科的応用に関する研究」

松井 昌 教授 (葵歯科研究所)

特別講演会

①「歯の痛み—その知覚機構と臨床—」

平成元年2月6日

小林 茂夫 教授 (新潟大学歯学部)

②「顔面美について」

平成元年2月7日

大山 喬史 教授 (東京医科歯科大学歯学部)

③「エナメル質の結晶化学とウシヨク予防の化学」

平成元年4月18日

森脇 豊 教授 (朝日大学歯学部)

④「ウシヨク象牙質の病理と接着性修復の要点」

平成元年7月17日

総山 孝雄 教授 (東京医科歯科大学名誉教授)

⑤「インディオの歯科人類学的研究」[歯の移動と超弾性力]

平成元年9月8日

三浦不二夫 教授 (東京医科歯科大学歯学部)

⑥「歯の形態」

平成元年11月17日

佐伯 政友 教授 (東北大学歯学部)

5) 審議事項

①平成元年度会計報告, 平成2年度予算案……承認

②複写権の委託について……当面の間, 推移を観察することとした。

③新名誉会員に前田和幸前理事長を推薦……承認

④歯学会新役員が以下の通り決定された。

会長 富田喜内

専務理事 市田篤郎

常務理事

庶務担当 平井敏博, 石井英司

会計担当 上田五男, 大野弘機

編集担当 松本仁人, 金子昌幸, 矢島俊彦

企画担当 小鷲悠典, 新家 昇

監事 結城重之, 猪股孝四郎

2. 平成2年2月21日, 評議員会

3. 平成元年2月24日, 平成2年度総会および第7回学術大会 (場所: P-1講堂, 担当: 口腔生理学, 口腔細菌学講座, 演題数 28題)。

東日本学園大学歯学会 平成元年度 決算報告書

(昭和64年1月1日～平成元年12月31日)

(単位：円)

収入の部		
科目	予算額	決算額
会費	4,179,000	3,592,000
正会員	310×5,000=1,550,000	250×5,000=1,250,000
過年度分		53×5,000= 265,000
準会員	18×3,000= 54,000	7×3,000= 21,000
過年度分		2×3,000= 6,000
賛助会員	25×30,000= 750,000	19×30,000= 570,000
過年度分		2×30,000= 60,000
新規会員*1)	120×15,000=1,800,000	93×15,000=1,395,000
その他	5×5,000= 25,000	5×5,000= 25,000
入会金	5×3,000= 15,000	5×3,000= 15,000
広告料	500,000	34件 720,000
受取利息	50,000	72,852
雑収入	40,000	92,072
別刷料	30,000	6件 133,340
前年度繰越金*2)	3,870,853	3,870,853
合計	8,684,853	8,496,117

支出の部		
科目	予算額	決算額
学会開催費	440,000	317,375
学術講演会開催費	240,000	205,432
講演会等補助金	200,000	111,943
会誌刊行費	2,200,000	2,285,670
印刷費	2,000,000	2,062,700
発送費	200,000	222,970
事務費	600,000	237,886
事務印刷費	300,000	76,585
通信費	200,000	103,974
事務用品費	100,000	57,327
謝礼	500,000	610,000
会議費	50,000	28,500
備品費	200,000	119,430
雑費	50,000	147,061
デンタルトピックス補助金	300,000	300,000
予備費	100,000	0
次年度繰越金	4,244,853	*3) 4,450,195
合計	8,684,853	8,496,117

- *1) うち、930,000円は2年分の前受会費
 *2) うち、前受会費63年卒116名×5,000円×2年= 930,000
 62年卒 98名×5,000円×1年= 490,000
 合計1,650,000
 *3) うち、前受会費平成元年卒 93人×5,000×2年分= 930,000
 昭和63年卒116人×5,000×1年分= 580,000
 合計1,510,000

本年、決算報告は帳簿等関係諸表精査の結果相違ないことを認めます。

平成2年2月2日

会計監事 市田 篤 郎◎
 会計監事 結 城 重 之

東日本学園歯学会 平成2年度 予算書

(平成2年1月1日～平成2年12月31日)

(単位：円)

収入の部	
会費	4,229,000
正会員	350×5,000= 1,750,000
準会員	18×3,000= 54,000
賛助会員	20×30,000= 600,000
新規会員(新卒者)	120×5,000×3年=*4) 1,800,000
新規会員(その他)	5×5,000= 25,000
入会金	5×3,000= 15,000
広告料	500,000
受取利息	60,000
別刷料	30,000
雑収入	40,000
前年度繰越金*5)	4,450,195
合計	9,324,195

支出の部	
学会開催費	500,000
学術講演会開催費	200,000
講演会等補助金	300,000
会誌刊行費	2,600,000
印刷費	2,300,000
発送費	300,000
事務費	500,000
事務印刷費	200,000
通信費	200,000
事務用品費	100,000
謝礼	600,000
会議費	50,000
備品費	200,000
雑費	100,000
デンタルトピックス補助費	300,000
予備費	100,000
次年度繰越金*6)	4,374,195
合計	9,324,195

- *4) 今年度分120名×5,000= 600,000
 前受会費(2年分) 120名×5,000×2=1,200,000
 合計1,800,000円
 *5) うち前受会費平成元年卒 93名×5,000×2年= 930,000
 昭和63年卒116名×5,000×1年= 580,000
 合計1,540,000
 *6) うち前受会費平成2年卒90名×5,000= 900,000
 平成元年卒93名×5,000= 465,000
 合計1,365,000